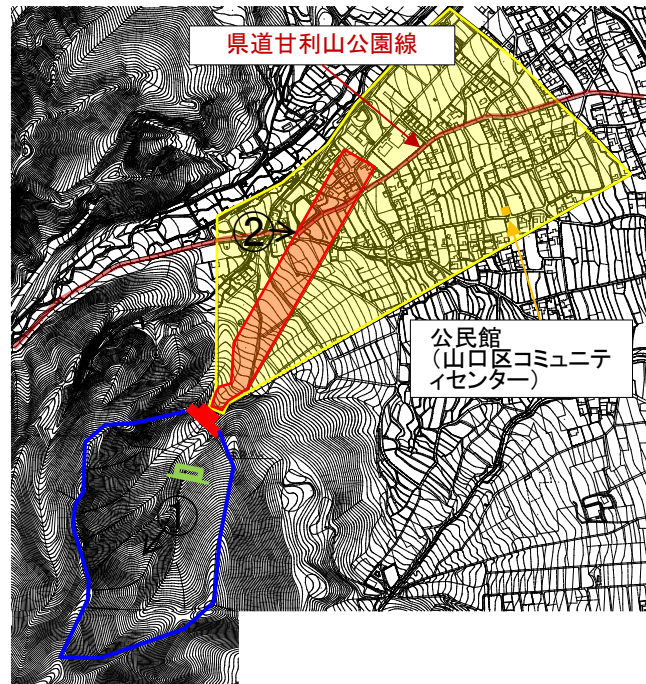


1. 事業説明シート

事業名	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]	事業箇所	韮崎市神山町鍋山	地区名	甘利沢川-1 (アマリサワガワノ1)	事業主体	山梨県																																						
(1) 事業の概要				(3) 事業の妥当性評価																																									
①課題・背景 本溪流は、流域面積0.12km ² の土石流危険溪流である。流域内は崩壊や溪岸浸食が進行し、溪床には不安定土砂、転石が堆積しており、台風や集中豪雨時には、土石流発生の危険が高まっている。また、砂防施設が未整備であり、保全対象には人家125戸、県道、公民館等が存在しているため、土石流が発生すると甚大な被害を及ぼす可能性がある。このため、砂防堰堤を早急に設置し、土砂災害を未然に防止する必要がある。				妥当 妥当でない ①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>																																									
②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 整備前 整備後 ・土砂整備率 0% → 10% ・流木整備率 0% → 10% ・重要公共施設の有無 有 (県道：甘利山公園線) (保全対象=人家125戸、県道1305m、公民館等) □副次目標 - □副次効果 -				②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>																																									
(2) 整備内容と整備量 ①整備内容 砂防堰堤1基 H=5.0m L=35.0m				③経済妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>																																									
②着手年度 令和3年度 ③完成見込年度 令和12年度 ③総事業費 約450百万円 (国費225百万円(5/10)県費225百万円(5/10))				<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>総事業費</td> <td>450 百万円</td> <td>工期</td> <td>R3 ~ R12</td> <td>基準年</td> <td>R2</td> </tr> <tr> <td>費用</td> <td>368 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="3">803 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>368 百万円</td> <td>一般資産被害抑止</td> <td colspan="3">191 百万円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>百万円</td> <td>人身被害抑止</td> <td colspan="3">43 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>公共土木施設等被害</td> <td colspan="3">27 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B/C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>542 百万円</td> <td>2.2</td> </tr> </table>				経済効率性	総事業費	450 百万円	工期	R3 ~ R12	基準年	R2	費用	368 百万円	便益	803 百万円			建設費	368 百万円	一般資産被害抑止	191 百万円			維持管理費	百万円	人身被害抑止	43 百万円					公共土木施設等被害	27 百万円				B/C				542 百万円	2.2
経済効率性	総事業費	450 百万円	工期	R3 ~ R12	基準年	R2																																							
	費用	368 百万円	便益	803 百万円																																									
	建設費	368 百万円	一般資産被害抑止	191 百万円																																									
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	43 百万円																																									
			公共土木施設等被害	27 百万円																																									
	B/C				542 百万円	2.2																																							
⑤年度別の整備内容 (事業費) 令和3年度 詳細設計・用地測量 10 百万円 令和4年度 用地買収・工作物補償 20 百万円 令和5年度 工事用道路・砂防堰堤工事 50 百万円 令和6年度 砂防堰堤工事 50 百万円 令和7年度 砂防堰堤工事 50 百万円 令和8年度 砂防堰堤工事 50 百万円 令和9年度 砂防堰堤工事 60 百万円 令和10年度 砂防堰堤工事 50 百万円 令和11年度 砂防堰堤工事 50 百万円 令和12年度 砂防堰堤工事 60 百万円				④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である ⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 土石流対策として、砂防堰堤の設置が最も効果的である ⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 掘削法面等に緑化等を行い環境負荷に配慮する ⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている																																									
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。 ⑥既整備内容・期間・事業費 未整備				費用便益比 (B/C) は、国の採択基準1.0を超えている。 総合評価 [貢献度ランク: a]																																									
(4) 事業位置図等																																													

2. 添付資料シート

【流域概要図】

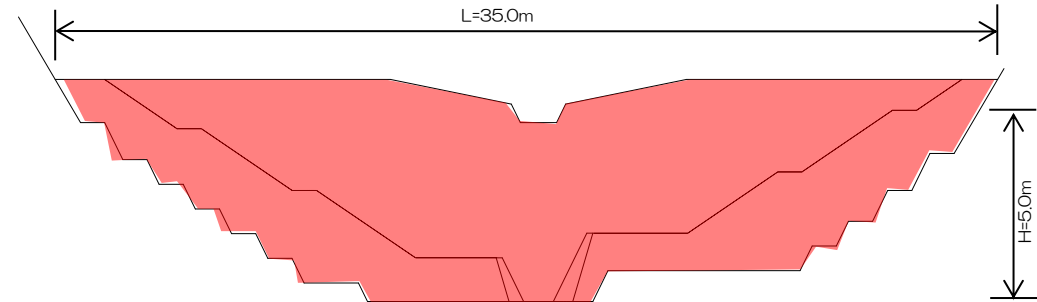


【荒廃状況】









県道甘利山公園線

【正面図】



【凡例】

-  将来計画砂防堰堤
-  計画砂防堰堤
-  流域境界
-  土砂災害警戒区域
-  土砂災害特別警戒区域
-  計画基準点

【保全対象】



公民館 (山口区コミュニティセンター)